



SEKICHU

第68期 中間報告書

2018年2月21日 ▶ 2018年8月20日

株式会社セキチュー

証券コード：9976

ごあいさつ

株主の皆様には、平素は格別のご愛顧を賜り、誠にありがたく厚く御礼申し上げます。

ここに第68期第2四半期(2018年2月21日から2018年8月20日まで)の営業の概況と決算の状況につきまして、ご報告申し上げます。

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、各地で発生している自然災害や、米国を中心とした通商問題の動向が経済に与える影響が懸念されており、先行きは不透明な状況が続いております。

ホームセンター業界におきましても、消費者の節約志向、人件費や流通コストの増加や更なる増加リスク、また業態を超えた顧客獲得競争の激化等、依然として厳しい経営環境にあります。

このような状況のもと、当社は<「改革」~売場を改め、商品を改め、業務を改める~>を当事業年度のテーマに掲げ、地域の皆様にご愛顧いただける店舗となるべく、大型店を中心とした店舗改装、標準化しつつも地域性を加味した品揃えへの取り組み、生産性を向上し、お客様へのサービスにより注力するための業務改善等、お客様の楽しい暮らしを提案できる企業となるべく取り組みを進めてまいりました。

店舗政策につきましては、企業収益の向上と体質の強化を目的として、店舗のスクラップ&ビルドを実施しました。1店舗を

閉鎖(7月「サイクルワールド保木間店」)した結果、2018年8月20日現在では、31店舗となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は153億6千6百万円(前年同期比6.1%減)となりました。営業利益は2億7千3百万円(同7.5%減)、経常利益は3億2千9百万円(同7.2%減)、四半期純利益は2億1千万円(同1.0%増)となりました。

今後の見通しにつきましては、業態を超えた更なる競争の激化が予想され、厳しい経営環境が続くものと予想されます。このような経営環境のもと、当社におきましては、立地、商圈に適合した品揃えへの変更による既存店の競争力強化策、サービスレベル向上を目的とした社員教育等により、お客様に支持される品揃えとサービスを提供できる「地域一番店」を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも倍旧のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2018年10月



代表取締役社長 関口 忠弘

Contents 目次

ごあいさつ	P.1
財務ハイライト	P.2
営業の概況(部門別の状況)	P.3
四半期財務諸表(要旨)	P.4
トピックス	P.5
会社の概況	P.5
店舗一覧	P.6

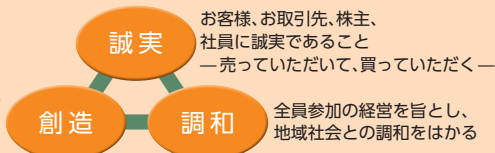
スローガン

暮らしもっと楽しく 快適な住まいづくりのお手伝い

経営理念

誠 創 和

お客様のよりよい暮らしの創造を通じ、会社の繁栄と社員の人生の充実をはかる



経営方針

大きな企業より強い企業の実現

- 地域一番店の実現
- 最も信頼される商品とサービスの提供

倫理基本方針

1. 法令等の遵守
2. 公正な企業活動の遂行
3. お客様第一主義の実践
4. 良き企業市民としての行動
5. 職場秩序の維持・向上

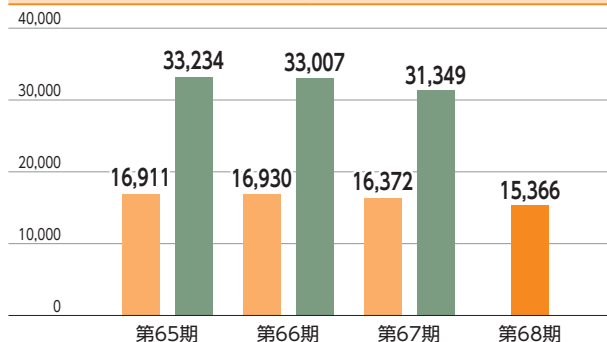
財務ハイライト

Financial Highlights

■ 第2四半期累計期間 ■ 通期

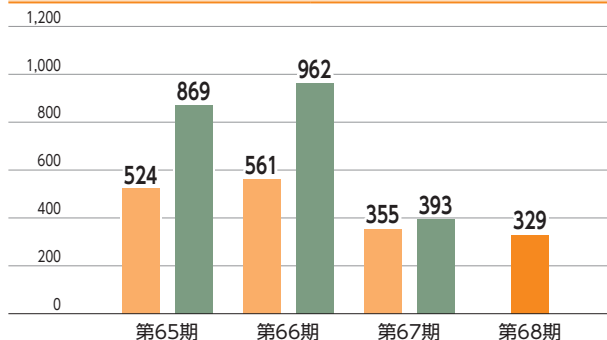
売上高

(単位：百万円、百万円未満切り捨て)



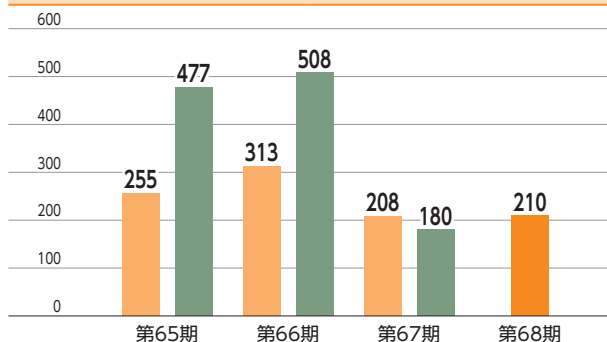
経常利益

(単位：百万円、百万円未満切り捨て)



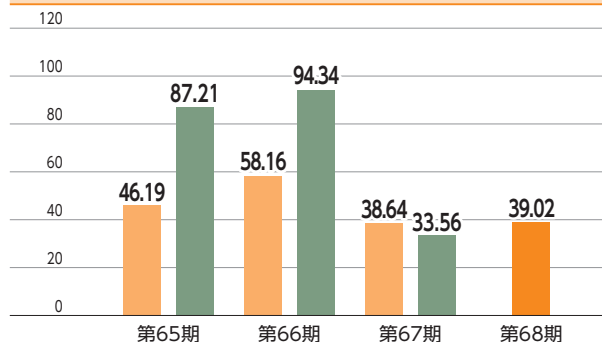
四半期(当期)純利益

(単位：百万円、百万円未満切り捨て)



1株当たり四半期(当期)純利益※

(単位：円)



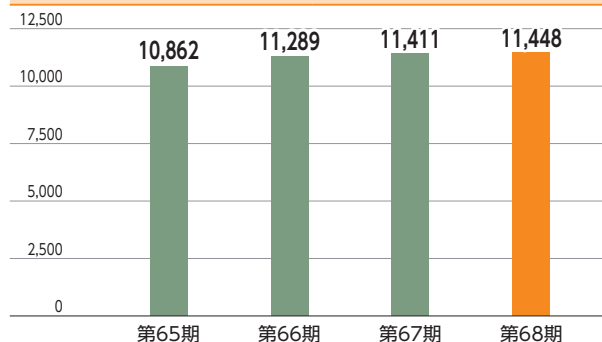
総資産

(単位：百万円、百万円未満切り捨て)



純資産

(単位：百万円、百万円未満切り捨て)



※当社は、2018年8月21日付けで普通株式2株につき普通株式1株の割合で株式併合を行なっております。上記グラフは第65期の期首に株式併合が行なわれたと仮定し、算定しております。

営業の概況(部門別の状況)

Review of Operations

前事業年度の新店舗の売上高が貢献しましたが、既存店舗や閉店店舗の売上高の減少を補うには至らず、低調に推移いたしました。

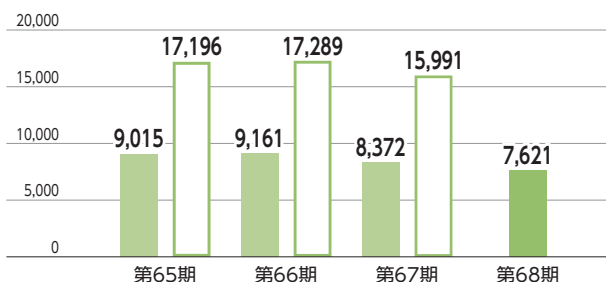


DIY用品

木材、石材、建築資材、リフォーム、エクステリア、DIY、ワーキング、園芸、農業資材、植物、ペット、電材等

主力である木材・資材・金物・園芸用品・植物等が天候や市場環境の変化により低調に推移いたしました。売上高は76億2千1百万円(前年同期比9.0%減)となりました。

売上高 第2四半期累計期間 通期 (単位: 百万円、百万円未満切り捨て)

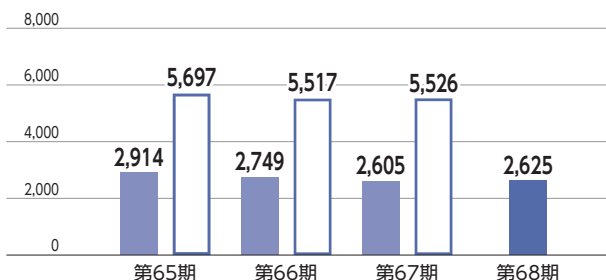


カー用品・自転車・レジャー用品

カー用品、自転車、レジャー用品、飲料、文具、カウンター、灯油等、カー用品専門店、自転車専門店

売場の拡大を行った飲料・食品は堅調に推移いたしましたが、天候の影響もあり、レジャー・自転車の売上が低調に推移し売上高は26億2千5百万円(前年同期比0.8%増)となりました。

売上高 第2四半期累計期間 通期 (単位: 百万円、百万円未満切り捨て)

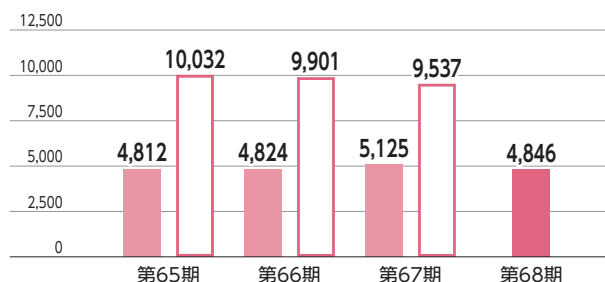


家庭用品

家庭用品、日用品、インテリア用品、収納用品、家電品等

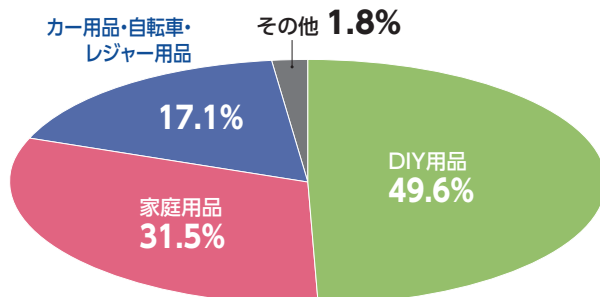
品揃えの見直しを行い、収納用品を中心に堅調に推移いたしましたが、季節品の不振が大きく、インテリア、日用品の売上が低調に推移し、売上高は48億4千6百万円(前年同期比5.4%減)となりました。

売上高 第2四半期累計期間 通期 (単位: 百万円、百万円未満切り捨て)



商品部門別売上高

商品部門別	売上高(百万円)	構成比(%)	前年同期比(%)
DIY用品	7,621	49.6	△9.0
家庭用品	4,846	31.5	△5.4
カー用品・自転車・レジャー用品	2,625	17.1	0.8
その他	272	1.8	1.6
合 計	15,366	100.0	△6.1



■ 四半期財務諸表(要旨)

Financial Statements

四半期貸借対照表

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

科 目	前事業年度末	当第2四半期 会計期間末
資産の部		
流動資産	7,838	7,709
固定資産	12,191	11,958
有形固定資産	6,993	6,922
無形固定資産	634	597
投資その他の資産	4,563	4,439
資産合計	20,029	19,668
負債の部		
流動負債	6,894	6,777
固定負債	1,723	1,442
負債合計	8,617	8,219
純資産の部		
株主資本	11,209	11,311
資本金	2,921	2,921
資本剰余金	3,558	3,558
利益剰余金	4,935	5,037
自己株式	△205	△205
評価・換算差額等	202	137
純資産合計	11,411	11,448
負債・純資産合計	20,029	19,668

四半期損益計算書

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

科 目	前第2四半期 累計期間	当第2四半期 累計期間
売上高	16,372	15,366
売上原価	11,667	11,030
売上総利益	4,705	4,335
不動産賃貸収入	316	311
営業総利益	5,021	4,647
販売費及び一般管理費	4,725	4,373
営業利益	295	273
営業外収益	70	64
営業外費用	10	8
経常利益	355	329
特別損失	26	1
税引前四半期純利益	328	327
法人税、住民税及び事業税	78	111
法人税等調整額	41	6
四半期純利益	208	210

四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

区 分	前第2四半期 累計期間	当第2四半期 累計期間
営業活動によるキャッシュ・フロー	648	805
投資活動によるキャッシュ・フロー	△576	△45
財務活動によるキャッシュ・フロー	476	△757
現金及び現金同等物の増減額	547	2
現金及び現金同等物の期首残高	979	830
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,527	833

サービス・オブ・ザ・イヤー2018

商業界主催の「サービス・オブ・ザ・イヤー2018」において当社の川越南古谷店がホームセンター部門の第1位に輝きました。この企画は全国の小売店舗5,533店を覆面調査員が「売場づくり」「接客スキル」「レジ・チェッカー」など計6項目について採点しランキング化するもので、川越南古谷店は6項目中5項目で100点満点を獲得し、総合達成率は99.5点という大変優秀な成績でした。

今後も地域の皆様に愛される店舗づくりを行ってまいります。



改装による店舗活性化

第68期経営方針では大型店舗の改装により店舗の活性化を図ることを課題としています。熊谷小島店の改装では下記のようなポイントに重点を置き、今後行っていく改装のプロトタイプとしていけるよう、全社一丸となって取り組みました。

●ポイント

- ①品揃えの刷新
お客様のニーズに対応した品揃えに
- ②EDLP政策の具現化
- ③売り方改革（陳列什器・方法の見直し）
- ④新たなサービスの展開



ホームページ

<http://www.sekichu.co.jp>

「店舗イベント情報」や「お知らせ情報」など、さまざまな情報を掲載しております。是非、ご覧ください。（スマートフォン対応）



オンラインショップーセキチュードットコムー

<http://sekichu.com/>

ホームセンターセキチューならではの厳選した商品を、日本全国のお客様が自宅に居ながら、いつでもお買い物ができる手軽さと楽しさを提供しております。（スマートフォン対応）



出店型オンラインショップ

セキチュー楽天市場店 **楽天8天**

<http://www.rakuten.ne.jp/gold/sekichu/>

セキチューヤフー店 **YAHOO! JAPAN** ショッピング

<http://store.shopping.yahoo.co.jp/sekichu/>

多様化した顧客ニーズに対応するため、モール型ECサイトへも積極的に出店し、多くの品揃えで提供しております。

電話でセキチュー



お客様の買い物の便利性を高めるサービスのひとつとして、チラシ連動型の電話受注サービスを行っております。

会社の概況

(2018年8月20日現在)

社名	株式会社セキチュー
本社	〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町4531番地1 TEL 027-345-1111 (大代表)
資本金	29億2千1百万円
創業	1806年(文化3年)
設立	1952年4月「関口木材株式会社」 1977年7月「株式会社セキチュー」に社名変更
従業員数	社員 326名 嘱託社員 61名 パート、アルバイト社員 569名(8時間換算)
事業内容	●ホームセンターセキチュー ●カー用品専門店オートウェイ ●自転車専門店サイクルワールド 上記の経営を通じ、地域の皆様の暮らしと快適な住まいづくりに貢献しております。

役員	代表取締役社長	関 口 忠 弘
	専務取締役	長谷川 義 仁
	取締役	山 岸 茂
	取締役	土 田 一 聡
	取締役	釘 島 伸 博
	常勤監査役	久 住 昌 和
	監査役	原 口 博
	監査役	小松原 卓

(注)1. 取締役 釘島伸博氏は社外取締役であります。

2. 監査役 久住昌和、原口博および小松原卓の各氏は社外監査役であります。

●ホームセンター セキチュー



●カー用品専門店 オートウェイ



●自転車専門店 サイクルワールド



群馬県

●セキチュー

高崎店
高崎矢中店
前橋関根店
前橋駒形店
伊勢崎茂呂店
桐生南店
大間々店
藤岡インター南店

●オートウェイ

高崎店
大間々店
富岡バイパス店

栃木県

●セキチュー

宇都宮駒生店
岡本店
鹿沼店

東京都

●セキチュー

鶴川店

●サイクルワールド

新小岩店
南千住店

長野県

●セキチュー

上田菅平インター店

埼玉県

●セキチュー

上尾店
川越南古谷店
花園インター店
熊谷小島店
狭山北入曽店

東松山高坂店
せんげん台西店

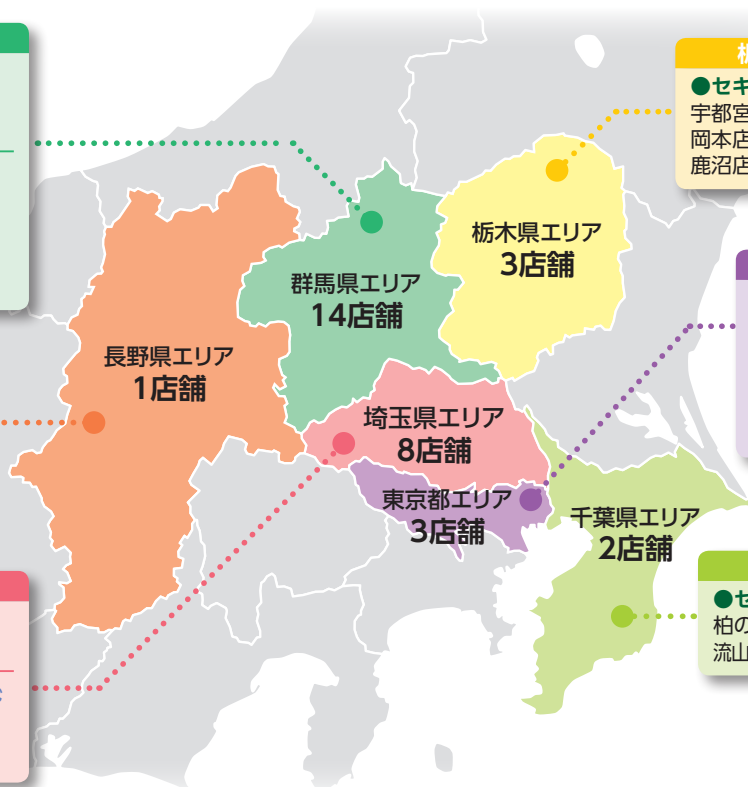
●サイクルワールド

戸田公園駅東口店

千葉県

●セキチュー

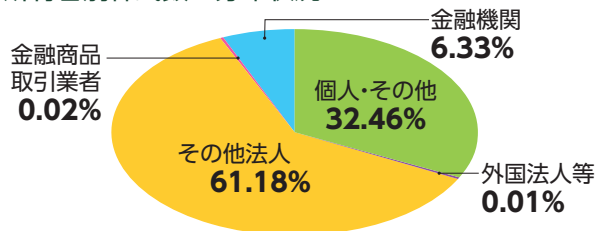
柏の葉十余二店
流山おおたかの森店



株式の状況 (2018年8月20日現在)

発行可能株式総数	25,000,000株
発行済株式の総数	11,172,300株
株主数	564名

所有者別株式数の分布状況



大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
有限会社サウス企画	5,015,000	46.5
セキチュー取引先持株会	1,536,800	14.2
アトム総業株式会社	570,320	5.2
株式会社しまむら	550,000	5.1
株式会社群馬銀行	397,600	3.6
関口 礼子	334,206	3.1
関口 忠弘	330,111	3.0
セキチュー従業員持株会	232,574	2.1
株式会社足利銀行	202,800	1.8
関口 完	180,492	1.6

(注) 持株比率は、自己株式(400,315株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	2月21日～翌年2月20日
期末配当金受領株主確定日	2月20日
中間配当金受領株主確定日	8月20日
定時株主総会	毎年5月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
上場金融商品取引所	東京証券取引所 (JASDAQ スタンダード)
公告方法	電子公告により掲載します。ただし電子公告を行えない事由が生じたときは日本経済新聞に掲載する方法により行います。

ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなります。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主優待

毎年2月20日現在の株主名簿に記載または記録された500株以上ご所有の株主様に対し、毎年6月に右記優待品をご送付いたします。
右記から1点を選択となります。

※上記は、株式併合後の株式数で表記しております。実質的に株主優待の内容に変更はございません。

3,000円分の
自社商品券

自社取扱商品

洗剤セット



株式会社セキチュー
SEKICHU Co., LTD.

〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町4531番地1
TEL 027-345-1111(大代表) FAX 027-345-1110

<http://www.sekichu.co.jp>



環境保全のため植物油インキを使用して印刷しています。